常設展

東洋のやきもの

――日本、中国、アジアの国ぐに――

令和2年12月19日［土］――12月25日［金］
3年1月5日［火］――1月31日［日］

休館日　月曜日（ただし1月11日は開館し翌12日は開館）、12月26日（土）～1月4日（月）
開館時間　午前10時～午後5時（入館は午後4時30分まで）
入館料　一般500円、高・大生300円、中学生以下無料
※65歳以上は2割引き
※各種障がい者手帳を提示された場合、本人及び介助者1名様は無料

国宝 青磁 鳳凰耳花生 銘「万声」（中国・南宋時代）

和泉市久保惣記念美術館
KUBOSO MEMORIAL MUSEUM OF ARTS, IZUMI
〒594-1156 大阪府和泉市内田町3-6-12 TEL：0725-54-0001
http://www.ikm-art.jp

ホームページ
くぼそう　検索

常設展

東洋のやきもの ――― 日本、中国、アジアの国ぐに ―――

やきものは飲食器をはじめとして日常生活において身近な存在です。現代の衣食住ではさまざまな器、器具がやきもので作られて、生活を豊かなものにしてくれています。今に残る古美術としてのやきものからは、当時の人々も身近に使用する器に実用にかない、かつ美しさも備えたものを求めていたことを感じ取れます。

本展覧会は、所蔵品の中から日本、中国のやきものを中心に、アジア各地の作品も加え約80点で構成いたします。日本は鎌倉時代、室町時代の瀬戸、備前などの作品や江戸時代の楽茶碗などの作品、中国は新石器時代の土器から近世の色鮮やかな絵付けの器まで、各時代の特色を見せてくれる作品を陳列します。

また、朝鮮半島のほか、ベトナム、タイなどの東南アジアや西アジアの作品もあわせて陳列し、アジア各地のさまざまなやきものをご覧いただきます。

白磁、青磁、黒釉などの色彩、巧みな彫り文様や絵付けなどの装飾、そして手びねりの素朴な作品や轆轤で端正に仕上げられた作品など、やきものの魅力をこの機会にご鑑賞ください。

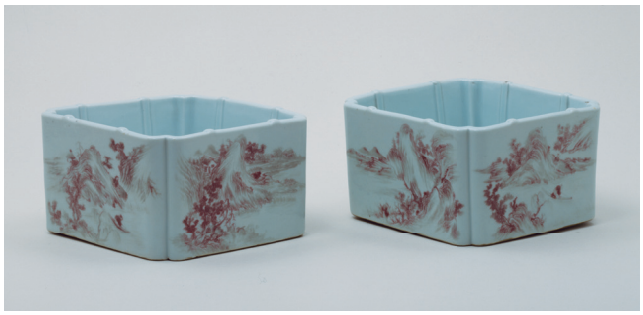
1

2

主な展示作品

《日本》備前 波状文壺（室町時代）／**重要文化財** 唐津 茶碗 銘「三宝」（桃山時代）[1]／**重要文化財** 黄瀬戸 立鼓花入 銘「旅枕」（桃山時代）[2]／黒楽 筒茶碗 銘「初霜」長次郎作（桃山時代）／丹波 茶入 銘「山科」（江戸時代）／古清水 色絵 松竹文瓶（江戸時代）**《中国》**彩陶 円文双耳壺（新石器時代）／灰陶加彩 雲気獣面文鈁（前漢時代）／青磁 神亭（西晋時代）／青磁刻花 牡丹唐草文鉢（北宋時代）[3]／**国宝** 青磁 鳳凰耳花生 銘「万声」（南宋時代）／釉裏紅 江山図 角鉢 清時代 [4]**《その他の地域》**粉引 茶碗（朝鮮王朝時代）[5]／玉子手 茶碗（朝鮮王朝時代）／青花 花唐草文盤（ベトナム・15世紀）／鉄絵 宝相華唐草文有蓋壺（タイ・15～16世紀）[6]／彩陶 幾何文嘴形注口壺（イラン・紀元前10世紀頃）[7]／白釉藍黒彩 菊花文盤（イラン・13世紀）

3


4

5

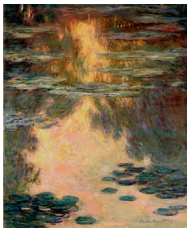
6

7

新館の展示

常設展「東洋のやきもの」は美術館・本館で開催します。新館では、中国古代の青銅器などの中国の工芸品と、ルノワールなどの西洋近代美術、及び渓斎英泉の浮世絵版画を展示します。本館の展示とあわせてご覧ください。

「支蘇路ノ驛 浦和宿 浅間山遠望」渓斎英泉


「睡蓮」クロード・モネ

交通案内

■電車の場合

・泉北高速鉄道「和泉中央」駅下車、南海バス①③乗り場より（①「春木川」「若樫」行、③「美術館前」「松尾寺」行）乗車（約10分）、バス停「美術館前」下車すぐ

・JR 阪和線「和泉府中」駅下車、南海バス②乗り場より「春木川」「若樫」行乗車（約30分）、バス停「美術館前」下車すぐ

・南海本線「泉大津」駅下車、南海バス②乗り場より「春木川」「若樫」行乗車（約40分）、バス停「美術館前」下車すぐ

■車の場合

阪和自動車道「岸和田・和泉」インターより約3分（無料駐車場有）

公式ツイッターはこちら

展覧会のお知らせ、見どころや作品紹介など、美術館のさまざまな情報を発信しています。

※ご来館の際にはマスク着用など新型コロナウィルス感染症拡大防止のご協力をお願いいたします。状況によっては臨時休館や会期が変更となる場合がございます。詳しくはホームページをご覧ください。

和泉市久保惣記念美術館
KUBOSO MEMORIAL MUSEUM OF ARTS, IZUMI
〒594-1156 大阪府和泉市内田町3-6-12 TEL:0725-54-0001 http://www.ikm-art.jp